



AUTOMOTIVE  
COLOR TRENDS

A brand of BASF—  
We create chemistry

Press Kit

# on the road

BASF's Coatings Division presents

AUTOMOTIVE COLOR TRENDS 2023-2024

## カラーの顕著な変化

人間と非人間の知能を組み合わせて、未来のためのデザインプロセスを進めることで、驚くべき変化をもたらす場所への扉が開かれるでしょう。

このような相互作用が加速する未来に向けて、BASFによる2023-2024年の自動車のカラートレンドから「ON VOLUDE」(漸進)コレクションが誕生しました。明るい色合いと表現豊かな色域での印象的な変化に注目したこのコレクションには、ポジティブなムードが反映されています。このコレクションのカラーは、声を上げ、新たなチャレンジに取り組む率直さと勇気を示しています。違いや多様性を受け入れ、多種多様なアイデアを歓迎し、後押しするためのカラーです。

BASFのコーティングス事業本部のデザイナーたちは、毎年、世界中の自動車デザイナーのインスピレーションとなるコレクションを生み出しています。「ON VOLUDE」(漸進)は、これまで以上にサステナビリティや機能性を重視したエキサイティングなカラーを提供します。BASFのコレクションは、お客様である自動車デザイナーが将来の最新モデルの自動車カラーをデザインする際に活用されるため、今後3年から5年の間に新たな方向性を目にするでしょう。

多くの人たちの知恵の結集がコレクションを実現しています。BASFのデザイナーたちは、エキサイティングな効果に彩られた最先端の色域を創造するなかで、トレンドと、トレンドに影響を与える先見的なシグナルを独自に研究し、カラーにおけるBASFの世界的なリーダーシップを強化しています。

BASFの「ON VOLUDE」(漸進)によるこそ！





### 「ON VOLUDE」(漸進)コレクションの特徴

- 中間色パステルの出現
- カラーシフトによる表現豊かなレイヤーを追加
- 触感のある表面がさらに進化

## カラー刷新の時期

BASFのデザイナーたちはトレンドシグナルを読み取り、自動車の伝統的な色彩の時代は終焉を迎え、色を刷新する時期が来ていることに気づきました。伝統的ではない自動車向けの色彩が登場し、カラーシフトを後押ししています。中間調のパステル、明るい無彩色が目的を持って変化しました。ベージュ系はさりげない効果で差別化を図っています。

また、BASFのデザイナーたちは、自動車のカラーパレットにまったく新しい色域を取り入れました。今までとはまったく異なるアプローチの、レッドとオレンジの間の暖色系が登場しています。

触感表現は、携帯電話だけのものではありません。「ON VOLUDE」(漸進)には、触覚で感じられるカラーがあります。マット仕上げや構造化された表面によって色に触れることができ、ベージュには新しい生き生きとしたテクスチャーが、ダークグレーやブラックには触感要素がもたらされます。

### 機能的コンセプト – デジタルツール

「ON VOLUDE」(漸進)には、現実的なアプローチによる機能的コンセプトが含まれています。BASFのデザイナーたちは、自動車産業にとって重要な原動力であるテクノロジーとイノベーションにも焦点を当てることで、カラーにおける世界的ベンチマークを打ち立てました。

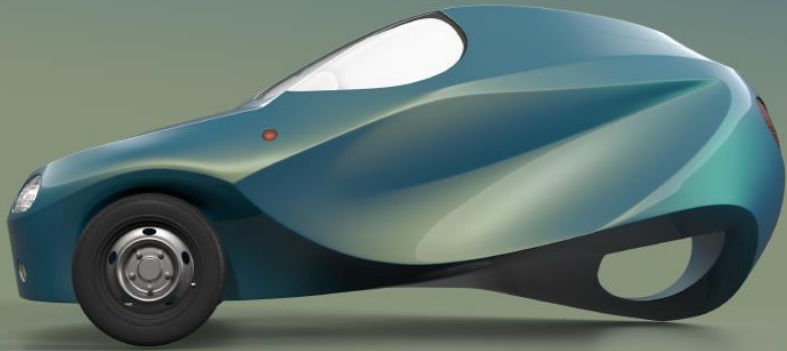
自動車メーカーには自動運転に関する特定の新たな機能要件があります。BASFの体系的なテストによると、トレンドカラーごとに特定のLiDAR(ライダー)とRADAR(レーダー)のパラメータがあります。視覚的、触覚的にエキサイティングなものでありながら、これらの機能要件を満たすことを目標としています。

また、BASFはカラーをデザインし、それを自動車デザイナーと共有するために使用するグローバルツールにおいても世界をリードしています。デジタルカラーを提供するデジタルプラットフォームであるBASFのAUROOM®(オールーム)を使用することで、スピードや情報のやり取りが加速し、塗料を調合して様々な素材に吹きつけ、それらの色見本を世界中に発送する頻度を削減します。より速く、効率的であるため、当社のサステナビリティ目標の達成にも貢献しています。

BASFの世界的なリーダーシップにより、自動車デザイナーたちは新たな世界を探求できます。

自動車のカラートレンド - 米州

## 機能性において進化するカラー



米州は、あらゆるモードのアートとデザインの可能性を称える楽観主義と機能主義の両方を追求しています。色域は刺激を高めつつ、機能性において進化しています。

このコレクションは、柔らかな色合い、最小限のテクスチャー、そして近未来と遠い未来の目標を見据えたさりげない動きを特徴としています。見慣れた色域は新しい価値で彩られています。わずかな干渉とテクスチャーが、見る人の目を引きつけ、熟考を誘います。

米州のカラーは、太陽光反射による車内の冷却効果に貢献し、センサーベースのモビリティコンセプトと連携して、責任ある原料調達のアプローチをさらに探求しています。

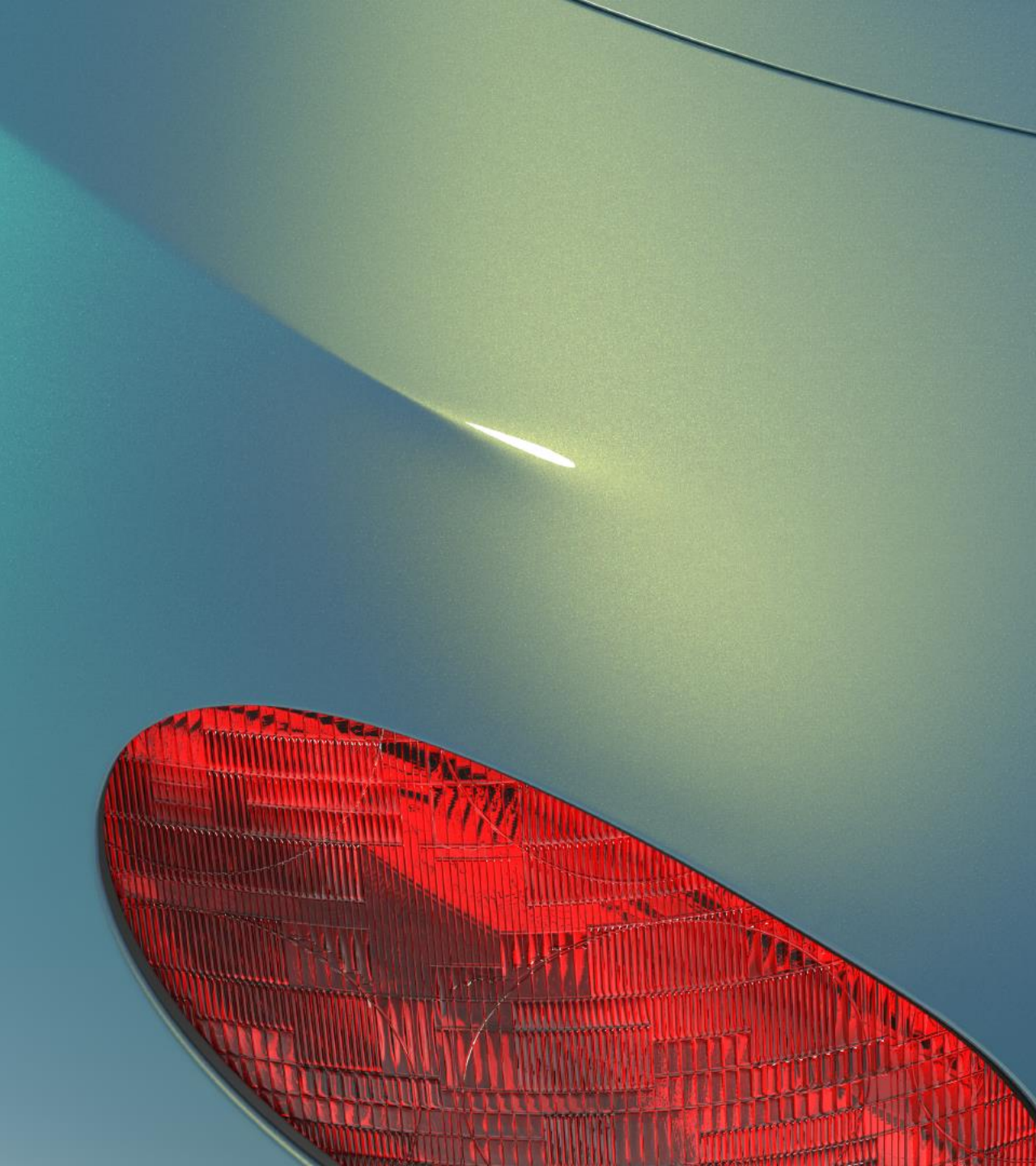
米州の自動車カラーデザイン責任者であるリズ・ホフマンは、次のように述べています。「今年のコレクションでは、レッド寄りのパステルや中間色が、再生、回復を示唆するイエローやグリーンのエフェクトに置き換えられています。地に足のついた色域と、別世界への逃避の両方を引き立てるつながりがあり、自動車デザインにおける考え方の進化を示しています。」



AUTOMOTIVE  
COLOR TRENDS

A brand of BASF -  
We create chemistry





ZENOMENON(ゼノメノン) - 米州のキーカラー

## 構造の活性化とポテンシャルの再調整

自然界で長い間観察されてきた、微細構造の間を光が踊ることで純粋に知覚される「色」という現象に光を当てるために設計された、意欲的なバイオベースの開発を通して、「草の根的」な変化が導き出されています。ここでは、透明なブルーのミッドコートを模したものは、実際には透明であり、従来の着色剤を使用していないため、意識的かつカスタマイズされたデザインへの新鮮な道筋を提供します。

ZENOMENON(ゼノメノン)は、構造の活性化とポテンシャルの再調整によって実現する次世代の新しいカラーであり、より明るい未来への道を後押しします。

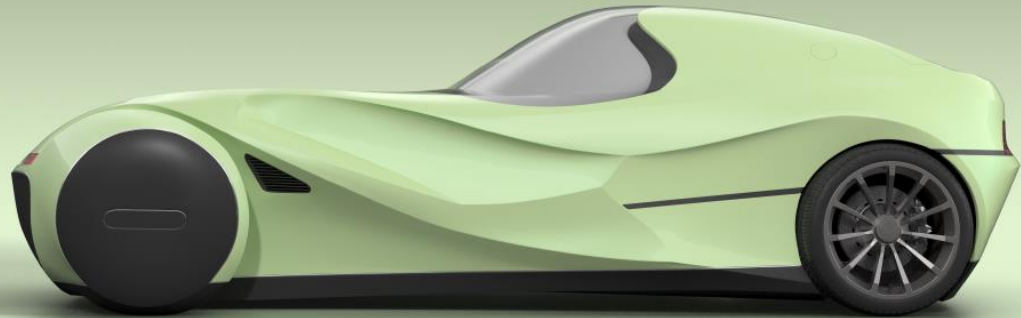


AUTOMOTIVE  
COLOR TRENDS

A brand of BASF -  
We create chemistry

自動車のカラートレンド - アジア太平洋

## 持続可能なコンセプトへの 現実的なアプローチ



「ON VOLUDE」(漸進)では、アジア太平洋地域のデザイナーたちが、新しいデザインやイノベーションを駆使して、重要な色域のホワイトとグレーを探求し、充実させました。今までにない新しいビジョンもあり、よりブライトな色域や効果が、近未来の未体験の価値を持つフレンドリーなモビリティを象徴しています。

ほのかに輝くグリーンパステルや蛍光レッドなどの新しい色域が、アジア太平洋地域の自動車購入者の高まる個性に応える新しい表現を提供します。このコレクションは、持続可能な現実的アプローチとして、素材とプロセス、そして持続可能なコンセプトとエフェクトを提案しています。

アジア太平洋地域の自動車向けカラーデザイン責任者、松原千春は次のように述べています。「このパレットは、カラーとエフェクトの組み合わせにより、未来的でモダンかつ、遊び心のある、驚くべきカラーハーモニーを生み出すことができます。また、持続可能なコンセプトは、より現実的な形で再考され、サステナビリティと新エネルギー車におけるBASFのリーダーシップを強化しています。」



AUTOMOTIVE  
COLOR TRENDS

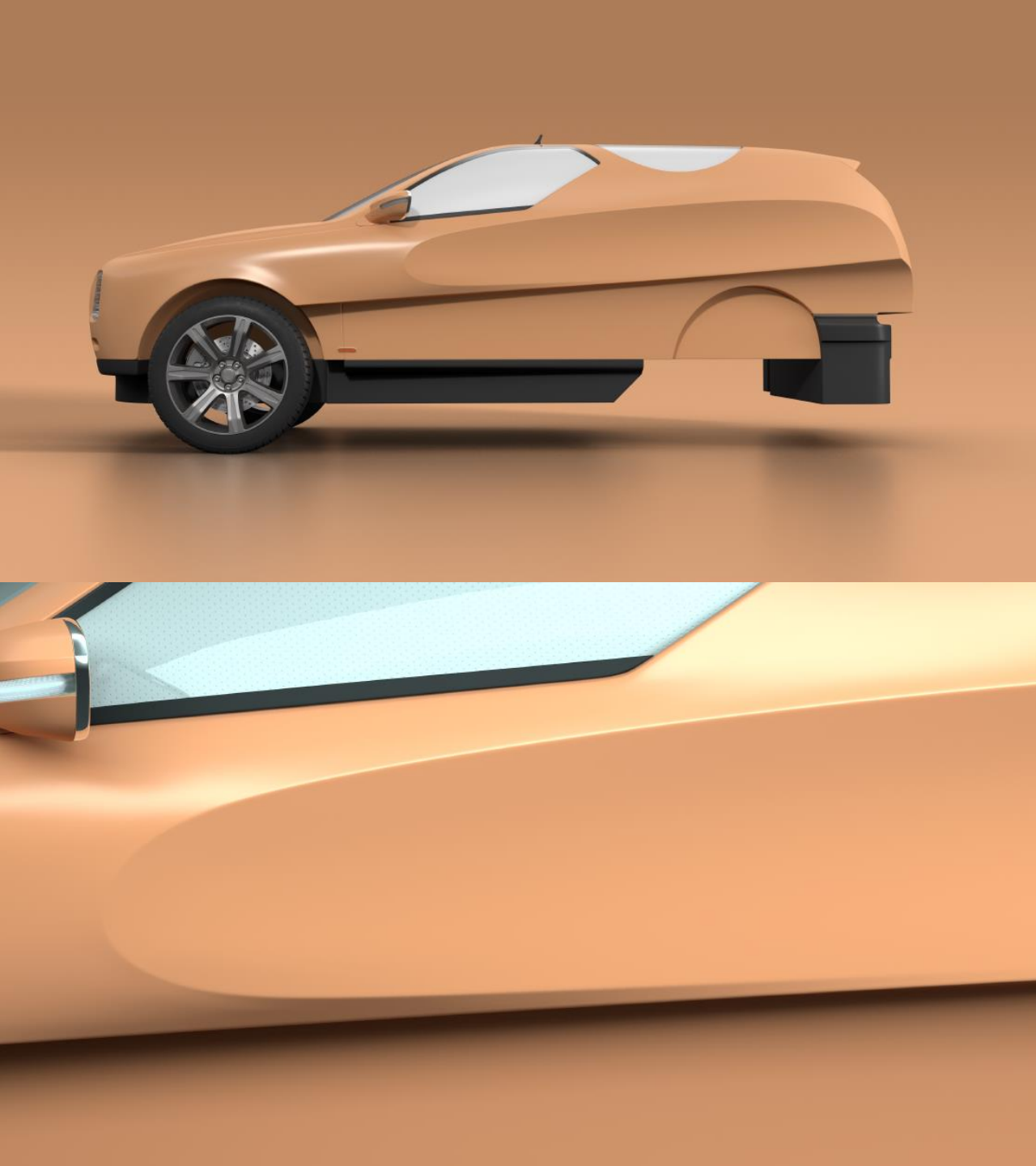
A brand of BASF -  
We create chemistry

## 新たなシグナルの増幅と視点の多層化

アジア太平洋地域のキーカラーは、困難な時代における前向きな姿勢と成長を示すライトグリーンです。ELECTRONIC CITRUS(エレクトロニックシトラス)はライトグリーンの色域の蛍光色に、エアリーなブルーハイライトを加えて、この雰囲気表現しています。

拡張現実(AR)デバイスが日常生活で身近になるにつれて、現実世界の視点、そしてARによって発光色のシグナルで投影された視点によって、視点が多層化していきます。ELECTRONIC CITRUS(エレクトロニックシトラス)はそうしたシグナルを拾い上げ、増幅させます。





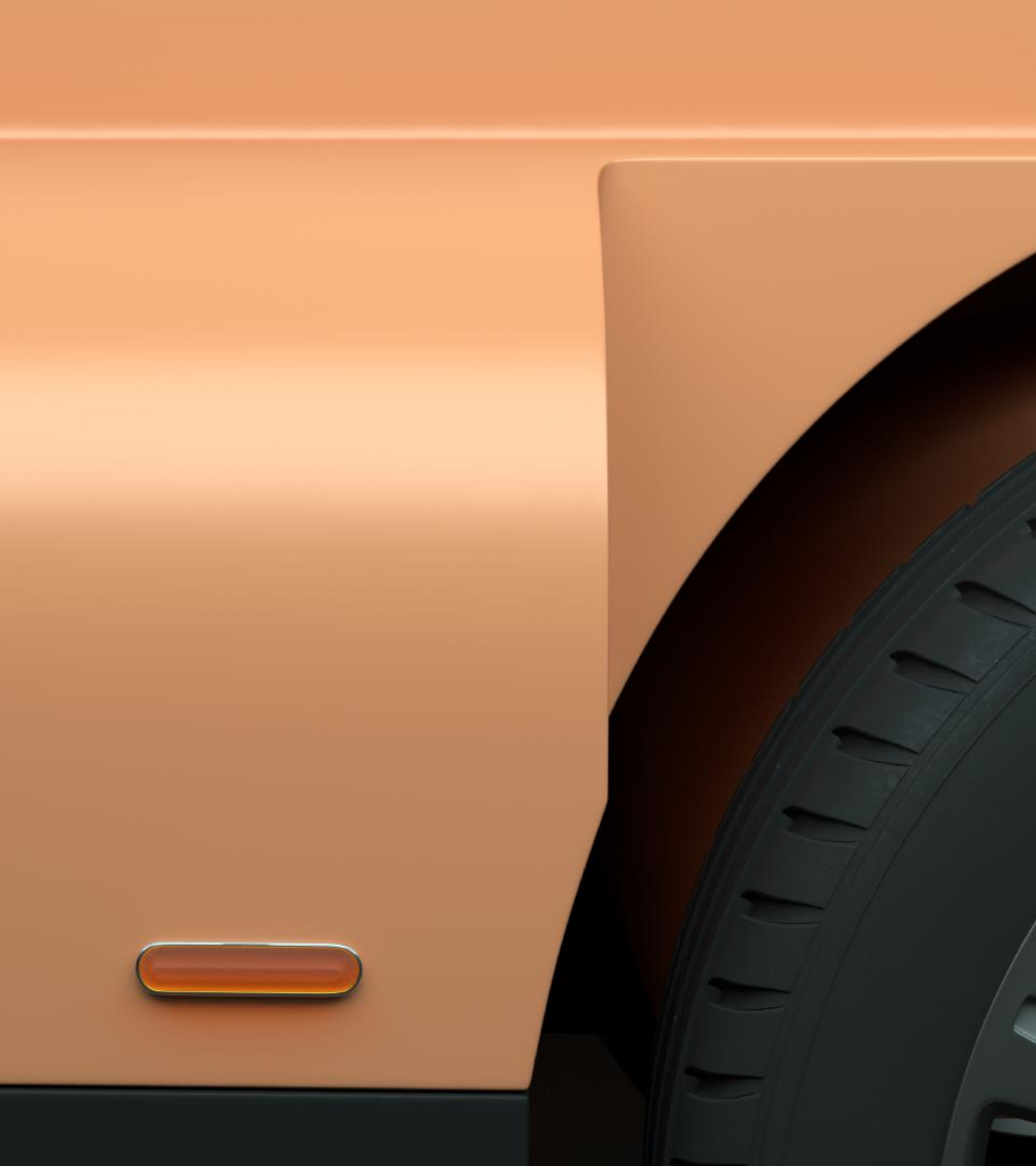
自動車のカラートレンド - EMEA

## カラーポジションをはるかに超えた機能を探求

欧州、中東、アフリカ(EMEA)では、明るいベージュに焦点が当てられています。また、パステルも重要な役割を果たし、これまで自動車には使われてこなかった、興味深いカラーポジションを自動車デザインにもたらしめています。

色彩的な効果やカラーシフトが、EMEAのカラーに表現力を与えます。マット仕上げとストラクチャークリアコートが、さらなる刺激をもたらします。「ON VOLUDE」(漸進)コレクション全体に見られるように、EMEAのカラーは色域をはるかに超えた特徴を探求しています。持続可能な再生原料、自動運転機能に求められるLiDAR(ライダー)とRADAR(レーダー)のコンセプト、触感をもつ表面も取り入れられており、まさにBASFが得意とするイノベーションです。

EMEAの自動車向けカラーデザイン責任者であるマーク・グートヤールは、次のように述べています。「表現豊かなカラーは、伝える、声を上げるといった私たちの意志を反映しています。自動車では使われなかった色を取り入れることで会話が広がり、新しくエキサイティングな色域が生まれます。」



PREDICTOR(プレディクター) - EMEAのキーカラー

## 人間の能力に対する意識の高まり

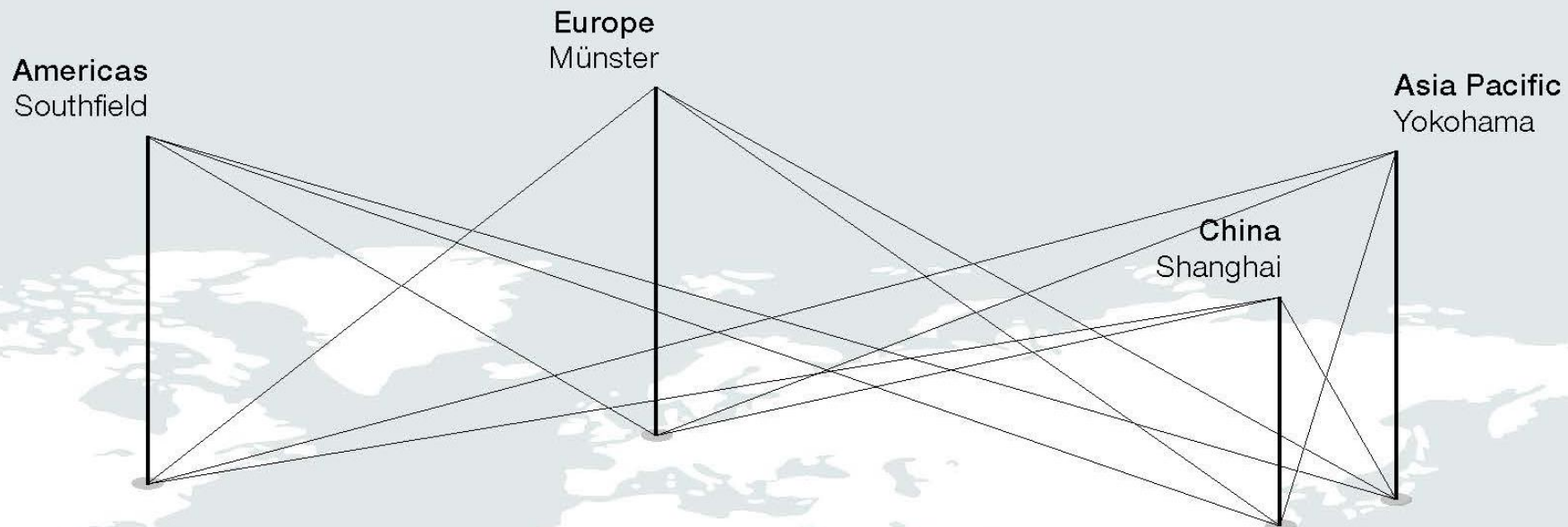
人間以外の知能が、テクノロジーに対するオープンさを求めると同時に、人間の能力とニーズに対する認識を高めていくでしょう。EMEAのキーカラーは、ニュートラルに近いソフトなカラーポジションで、人間と非人間との対話をつなぎます。

PREDICTOR(プレディクター)は、マットな表面にシャープで温かみのあるきらめきを加えることで、未来におけるヒューマンファクターの重要性を教えてください。



AUTOMOTIVE  
COLOR TRENDS

A brand of BASF -  
We create chemistry



アジア太平洋(横浜/上海)、EMEA地域(ミュンスター)、米州(サウスフィールド)にスタジオを有するカラーデザイン業界のリーダー

徹底的なトレンド調査による、最先端のカラーデザインをトレンドコレクションにて毎年発表。  
インスピレーションをお届けします！



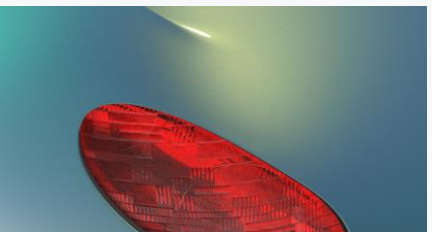
## IMAGES FOR DOWNLOAD



米州 キーカラー  
ZENOMENON(ゼノメノン) 00



米州 キーカラー  
ZENOMENON(ゼノメノン) 01



米州 キーカラー  
ZENOMENON(ゼノメノン) 02



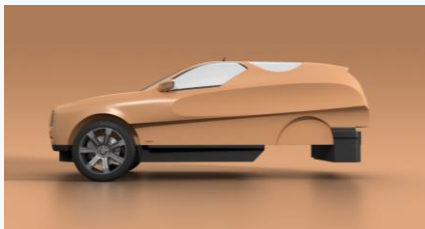
アジア太平洋地域 キーカラー  
ELECTRONIC CITRUS(エレクトロニックシトラス) 00



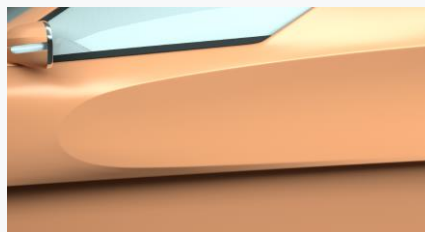
アジア太平洋地域 キーカラー  
ELECTRONIC CITRUS(エレクトロニックシトラス) 01



アジア太平洋地域 キーカラー  
ELECTRONIC CITRUS(エレクトロニックシトラス) 02



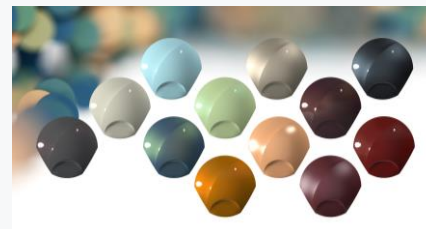
EMEA キーカラー PREDICTOR  
(プレディクター) 00



EMEA キーカラー PREDICTOR  
(プレディクター) 01



EMEA キーカラー PREDICTOR  
(プレディクター) 02



BASF自動車カラートレンド予測  
「ON VOLUDE」(漸進)

# CONTACT



## 米州

Alan Baker (アラン・ベイカー), alan.baker@basf.com

## アジア太平洋

Cheryl Wu (シェリル・ウー), cheryl.a.wu@basf.com

## EMEA地域

Jörg Zumkley (ヨルグ・ザムクリー), joerg.zumkley@basf.com

BASF Japan Ltd.  
296 Shimokurata-cho, Totsuka-ku, Yokohama 244-0815,  
Japan

BASF Advanced Chemicals Co., Ltd., R&D Center II, No 300,  
Jiangxinsha Road, 200137 Shanghai, China

BASF Corporation  
26701 Telegraph Road, Southfield, MI, 48033, USA

BASF Coatings GmbH  
Glasuritstrasse 1, 48165 Münster, Germany

© Copyright 2023 – all rights reserved